

# SIOS Values 2.0

## ■サイオスの Mission と Value の背景説明

1997年。

当時 OS と言えば、Windows、商用のUNIX、或いはメインフレーム OS が OS であり、当時のハードウェアは他の OS では稼働保証されておらず、ユーザーはこれら大手企業の商用 OS 以外に実質的な選択の自由が無い状況にありました。

そのような中、サイオスの前身であるテンアート二は、当時まだ趣味の OS と言われていた Linux が、ビジネスの世界も席巻することを確認し、Linux をあらゆるところで使えるようにするビジネスをスタートしました。

大手企業が専有する市場への無謀とも言える挑戦は、社会をより良い場所に変えられると信じたからであり、「人がやらないことをやる」という既成への挑戦でもありました。

「世界中の人々のために、不可能を可能に。」

これがテンアート二から受け継がれるサイオスグループのスピリットであり、私たちのミッションです。

今や Linux は世界に広く普及し、サイオスグループも Linux のみならず様々な事業分野に挑戦を広げ、2016年には年商が100億円を超え、社員数も500名規模に成長しました。

しかし、世界では私たちはまだ全く小さな存在であり、世界中のひとびとのために不可能を可能に出来る存在になり得ていません。

世界には、解決すべき課題が数限りなくあります。

私たちが、ひとつでも多くの不可能を可能に出来たなら、それは課題の解決につながり、社会がより良くなることにつながります。

私たちが、不可能を可能に出来る存在になるためには、私たち全員の力を結集しなければなりません。そのためには、私たち共通の価値観を明確にし、全員がそれを理解し行動することが不可欠です。

このような背景から、私たちは2013年12月に初めて SIOS Values を策定し、2019年5月、SIOS Values 2.0 をリリースし、私たちの共通の価値観を明文化してまいりました。

私たちが、仕事の進め方、そして意思決定に迷ったとき、SIOS Values に掲げた共通の価値観に立ち戻って考えることで、私たちの取るべき判断、そして行動が何か、明確になるはずです。

そして SIOS Values が、私たちの共通の価値観を示してくれる文書であるとともに、世界中のひとびとに、私たちがどのようなチームなのかを理解していただくための最良の文書となることを、私たちは信じています。

## ■ 価値観と行動指針

### Creativity (創造)

創造とは、最先端の研究開発だけを指すわけではありません。日頃の業務を改善し生産性を向上させるには、慣例や常識にとらわれない創意工夫が必要であり、それらも素晴らしい創造です。皆が創造性を発揮するためには、創造を奨励し称賛することを良しとする環境の形成が欠かせません。

また、創造の卓越性は、成功の規模と整合します。創造の卓越性を高めるために、お互いが創造性を競い、切磋琢磨することを楽しむ職場をつくってまいりましょう。

#### 行動指針

- 慣例や常識にとらわれず、最適解を考える
- トライアンドエラーを繰り返しながら、変化を生み出す
- 創造的なアイデアを自主的に発信し、周囲を刺激する
- 担当する業務において、卓越性を発揮する
- 新しい発想や行動を否定せず、応援する

### Passion (情熱)

ウィークデイに皆さんが仕事に使う時間は、皆さんの起きている時間の非常に多くの部分を占めているはずですが、そんな多くの貴重な時間を使う仕事に情熱を傾けられないのは、大変もったいないです。かけがえのない人生、情熱を持った日々を送りたいですよね。自分の仕事、自分の会社、自分のチームを愛していますか？ そしてそのことを、多くの人々に熱く語れますか？ 皆さんの情熱で、チームを、そして会社を愛すべき場所にしてまいりましょう。

#### 行動指針

- 結果を恐れず、未知のテーマに挑戦する
- より良い社会の実現のために、献身的に働く
- 熱意を持って顧客の価値創造に貢献する
- 自身の会社と仕事について、社内外に熱く語る
- 粘り強く、困難に立ち向かう

### Commitment (コミットメント)

皆さんは、これまでの人生で少なからず目標を持ってやって来たと思います。例えば中学、高校や大学の受験、部活動での活躍等。良い仕事をする上でも、目標の設定は欠かせません。それは長年に渡るものから、今日やるべきことまで。また、皆さんはチームで仕事をしていますので、チームとしての目標もあるはずです。チームのためにも個人のためにも、目標の達成を目指してコミットメントすることが、チームと個人の成長を促し、仕事にスピードを与えます。

## 行動指針

- 仕事に対してプロアクティブな姿勢で、積極的に関与する
- 自分の行動に責任を持ち、他責にしない
- 周囲と目標を合意し、約束を守る
- 仕事の優先順位を見定め、先送りにしない
- みずから期限を設定し、やり遂げる

## Integrity (誠実)

仕事は一人ではできません。仮に自営業であっても、顧客が存在しない仕事はありません。つまり、仕事をするということは、人と付き合うということです。人との付き合いは、信頼関係無しに成り立ちません。相手が自分を信頼してくれるか否かは、自分が相手に誠実であるか否かにかかっています。常に誠実さを持って仕事をしてまいりましょう。そしてもし信頼関係を損ねかねない問題を発見したら、見ぬふりをしてはいけません。それこそが誠実と相反する行為であることを理解しましょう。

## 行動指針

- コンプライアンスを最優先する
- 正直で隠し事をせず、真実を話す
- 相手が誰であっても、堂々と意見を言う
- 他人の意見をよく聞き、批判にも率直に耳を傾ける
- 自分の不利になっても、素直に間違いを認める

## Teamwork (チームワーク)

チームには様々な人がいます。人はひとりずつすべて違う価値観を持っていることを理解しましょう。また価値観だけでなく、民族、国籍、宗教、信条、性別、年齢等が違う人、そして障がいを持つ人がいることを理解し、お互いにフェアに仕事を進め、差別せず、お互いに敬意を払うことが、チームに幸せをもたらします。そして、自分がチームの人々に助けをもらうことができるように、チームの人々を助けましょう。助けをもらったなら感謝の気持ちを表現しましょう。感謝の気持ちにあふれるチームでの仕事は、貴方に日々感動をもたらします。

## 行動指針

- 価値観などの多様な個人の違いを理解し、受け容れる
- 誰に対しても分けへだてなく、敬意を持って接する
- 仲間を信頼し、仲間のために尽くす
- 仕事を拾い合い、連帯感を楽しむ
- 仲間からのサポートに感謝する

以上